## キーワード 歯の修復、歯内治療、歯の再生、歯髄・根尖周囲組織の創傷治

平成 17 年 1 月 日作成 てらした まさみち 氏名: 寺下 正道 所属 職: 口腔機能科学専攻 口腔治療学講座 齲蝕歯髄疾患制御学分野・教授 Tel: Fa: 1131 真 E-mail: tera-m@kyu-dent.ac.jp 最終学歴 九州歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了 (\$52) 学位: 歯学博士

専門分野	保存修復学(齲蝕学)、歯内治療学
研究分野	歯の修復法、歯内治療法、修復材料、歯髄の創傷治癒、根尖周囲組織の創傷治 癒、象牙質・歯髄の再生、セメント質・歯根膜の再生、骨の再生
主要論文(3編まで)	1 )Kitamura C, Terashita M,他2名 Differential induction of apoptosis by capping agents during pulp wound healing.J. Endodon Vol.29 No.1, p41-43,American Association of Endodontists, January,2003. 2 )Terashita M,他1名 Apoptosis in pulp wound healing. Dentistry in Japan, Vol.40, p43-47,Japanese Association for Dental Science, March,2004. 3) Nagayoshi, Terashita, M.,他4名: Efficacy of ozone on survival and permeability of oral microorganisms. Oral Microbiol Immun Vol.9, No.4, p240-246,Black well, December,2004.
産学官連携実 績 (主要5件まで)	水硬化型リン酸カルシウムセメントの開発 歯の修復材料の開発・評価 セラミック修復材の臨床評価 歯の審美性回復する材料の評価 歯の根管消毒へのオゾン水の応用
産学官連携可 能 ·希望分野	タンパク質を徐放させる高分子の開発 細胞外マトリックスの開発 微少部位注入用インスツルメントの開発
産学官連携に 利用可能な計 測機器等	SEM